

明日をもっとおいしく

meiji

流通専門店

DIAMOND Chain Store  
タイアップ企画

# おかし祭り

## 明治 店頭陳列・演出コンクール

結果発表

実施期間 2016年7月11日(月)~8月14日(日)

### ディスプレイコース



## スーパーグランプリ賞

2店様

よこまちストア 三沢様 (青森県三沢市)



壁面を利用して海賊船の先頭部分を見事に演出。上部には海賊にちなんだ演出物を配して楽しい雰囲気を出しています。綿を利用した波の再現や、やしの木がアクセントとして光ります。夏休みにふさわしい売場になっています。

(株)マミーマート 白岡西店様 (埼玉県白岡市)



お菓子の船の仕器を効果的に活用。波もリアルに再現するなど細かい演出も光ります。壁面にはケースを利用してカールを大量陳列するほか、手作りPOPも配置するなど余すことなく活用。子供の集客につながる見事な催事売場になっています。



## グランプリ賞 10店様

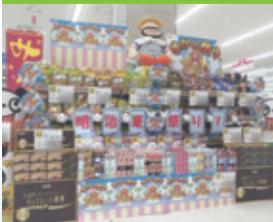
スーパースーパーマーケット サンエー様 (岩手県奥州市)



平和堂 アルプラザ金沢様 (石川県金沢市)



マックスバリュ中部株 生薬店様 (三重県四日市市)



株)ヤオハン アイム店様 (栃木県栃木市)



(株)マミーマート 栗橋店様 (埼玉県久喜市)



フレスト 松井山手様 (京都府京田辺市)



平和堂 アル・プラザ堅田様 (滋賀県大津市)



キッチンランド SUNSUN様 (京都府京都市)



ビッグハウス 岩見沢様 (北海道岩見沢市)



(株)フジ 松江店様 (愛媛県松山市)

このたびは「おかし祭り 明治店頭陳列・演出コンクール」に全国より多数のご応募をいただき、誠にありがとうございました。ディスプレイコース、子供菓子コース、グミコースのいずれとも、夏の需要期を盛り上げるのにふさわしい、工夫に満ちた楽しい売場展開が数多く寄せられました。厳正なる審査の結果、各賞が決定いたしましたので、ここに発表いたします。今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



審査員

株式会社 明治

取締役 常務執行役員 菓子営業本部長 田上 康孝  
取締役 菓子営業部長 武田 秀  
菓子営業部 流通戦略グループ長 和田 朝寛

株式会社ダイヤモンド・リテイルメディア

代表取締役社長 石川 純一  
編集局局长 千田 直哉

子供菓子コース



グランプリ賞 5店様



スーパーアークス ノース店様  
(北海道札幌市)



（株）エコープ 関東 北橋店様  
(群馬県渋川市)



Aコープのむら店様  
(愛媛県西予市)



ビハシテイ 平和堂様  
(滋賀県彦根市)



Aコープ佐賀 Aコープパラレル店様  
(佐賀県鹿島市)

グミコース



グランプリ賞 5店様



スーパーストア 鶴田様  
(青森県北津軽郡)



（株）サンゼン 葛川店様  
(静岡県掛川市)



タカヤナギワンダモール様  
(秋田県仙北市)



（株）とりせん 大原店様  
(群馬県太田市)



（株）とりせん 黒磯店様  
(栃木県那須塩原市)

準グランプリ賞 100店様 賞金1万円 3コース共通

(順不同・敬称略)

マルヨシセンター アクアシティ鶴島店  
ヤマザク 愛島  
（株）せんどう 国分寺台店  
（株）セルバ みのぶ  
フレッシュプラザ ユニオン北谷  
フレッシュプラザ ユニオン津嘉山  
フレッシュプラザ ユニオン中城  
Aコープ 肝付あいら店  
にしがき 網野  
にしがき 下福井  
にしがき 駅前  
（株）フジ グラン緑井店  
株式会社・エムシー フードマーケットマム 坂本店  
（株）遠鉄ストア 桜台店  
株式会社・エムシー フードマーケットマム リバロ大東店  
（株）遠鉄ストア 池田店  
スーパーアークス 長都店  
スーパーアークス 戸倉  
ラルズストア 宮の沢店  
ラルズマート 発寒店

ビッグハウス 大麻  
スーパーアークス 大曲店  
スーパーアークス 星置店  
ビッグハウス 花川店  
（株）セーブオン 匠塚平木店  
ビッグハウス アドマー二店  
スーパーストア 金木  
エコープみやざき 一ヶ岡店  
生活協同組合 コープかごしま 国分  
サンリブ 下松  
（株）イズミ ゆめタウン浜田  
トスク 本店  
トスク 用瀬店  
（株）フジ グランエミフルMASAKI店  
マックスバリュ中部 鈴鹿住吉店  
スーパーサンシ 桑名店  
（株）トップ パルク 豪徳寺店  
新鮮激安市場 向日町  
にしがき 大宮  
ビッグハウス 明野店

ビッグハウス 野幌  
Aコープ佐賀 Aコープしろいし店  
（株）デリシア アップルランド大豆島  
（株）エコープ 関東 プレイス  
スーパー山田屋 桃山  
（株）オータニ 宇都宮駅東  
（株）デリシア 広井店  
サニーマート 高岡店  
（株）フジ グラン丸亀店  
マルナカ 東予  
Aコープ 城南店  
マルヨシセンター 城南店  
松山生協 本社 おいでな菜家ひさえだ  
コープえひめ コープひさえだ  
（株）フジ グラン石井店  
株式会社 安芸ショッピングセンター サンシャインランド店  
Aコープ 西諫早  
スーパーとむら 油津店  
ホクノ 中央店  
ラルズマート 八雲店

スーパースーパーマーケット サンエー  
コープあいづ ほんまち  
コープあいづ とねかわ  
コープあいづ ひがし  
タカヤナギ グランマート石脇  
みずかみ アクティマーケットプレイス 遠野  
みしまや 田和山店  
服部タイヨー 長澤店  
新鮮市場 ハンター福田店  
新鮮市場 高岡駅南店  
協同組合ハニー食彩館 西福井店  
Aコープ ジェスタ イーザ店  
スーパーアークス 伊達店  
（株）京成ストア ラパーク 千城台店  
ショッピングプラザたますえ  
Aコープ北東北 Aコープ湯沢  
コープあいづ にいでら  
（株）マミーマート 生鮮市場TOP11越店  
平和堂 石山  
株式会社・エムシー フードマーケットマム 小笠店

（株）静鉄ストア 駿河台店  
ニチエー 柳津店  
エコープみやざき 一ヶ岡店  
エコープみやざき 川南店  
スーパーアークス 中島店  
コープ 春日  
スーパースーパーマーケット サンエー  
（株）東武ストア 蘇我店  
（株）フィールコーポレーション 春日井店  
マックスバリュ中部 笹川店  
（株）フジ グラン石井店  
（株）イズミ ゆめマート神西  
マックスバリュ 段原  
横田蔵市  
平和堂 アル・プラザ枚方  
フレッシュプラザ ユニオン宇地泊  
（株）とりせん 時沢店  
（株）とりせん 成島店  
（株）とりせん BJ助戸店  
（株）とりせん 前橋駒形店

## 明治

陳列コンクールで高める  
社員の意気とメーカーとの絆

青森県八戸市を中心に県内7店舗で、毎日の食卓提案により地域住民への貢献を進めるよこまちストア。今回、スーパーグランプリを受賞した三沢店をはじめ、各店で来店客に対し訴求性の高い売場づくりが推し進められている。

執行役員商品部部長 松森広明氏は「陳列コンクールは、売場づくりに対する社員の気持ちを高めるためにも、良い機会だと思っています。」と話す。それによって店舗間の競争意識が高まると同時に、スタッフが自発的に売場の展開方法を共有し、自主的な陳列技術向上への機運が高まるという。

またコンクールへの参加は当然、メーカーとの絆を強める力もある。代表取締役社長 横町俊明氏は次のように話す。「たとえば明治さんとはこの6~7年、ずっとバレンタインでも一緒に大陳をつくってきましたが、他のメーカーさんがうらやむほど強い連携を築くことができています。一緒になって努力してくれるのは、本当に心強いですね。」

積極的な売場づくりが  
地域の顧客へのアピールに

社内の意識向上、メーカーとのパイプ強化。そうした2つの効果に加え、さらにもう1つ、同社では陳列コンクールにメリットを見出している。それが顧客へのアピール機会の醸成だ。今回、スーパーグランプリを受賞した三沢店は市街地に立地し、三沢という土地柄、外国人の来店も少なくない。また隣接地には小学校があり、保護者に連れられた小学生が来店することも多いとのこと。同店店長 下館聖氏は「三沢には競合店も多く、できる限り独自性を出していこうと工夫しています」と話す。今回

おかし祭り  
明治 店頭陳列・演出コンクール  
ディスプレイコース  
スーパーグランプリ

株式会社よこまち  
(青森県八戸市)

海賊をモチーフとした迫力あるディスプレイを構築。店に入ってすぐ現れる大きな手づくりボード、船、波、やしの木が子供の興味をひきつける

のディスプレイは店舗に入ってすぐ、来店客の目につきやすい、およそ5m四方ほどのスペースに、売場担当者と明治の営業担当がおよそ一日がかりで設置した。「担当者自身も頑張っていますし、メーカーさんに助けていただけるのも非常に心強いです」(下館店長)。

店舗がメーカーを頼りにしているように、メーカーから見てもよこまちストアの活動は非常に頼りになる。今回の売場づくりに協力した株式会社明治北日本支社菓子営業部の店舗担当者 佐々木久美子氏は次のように話す。「今回は売場担当者が『海賊をモチーフにしましょう』とアイデアを出してくださいました。すごく楽しそうに、そして上手に一生懸命ディスプレイを築いてくださって、本当に心強く思いました。」

よこまちストアらしい店づくりで  
価格一辺倒にならない訴求力を

「これこそよこまちストアだなという独自性の強い売場をつくれるように、全店のスタッフ一丸となって努力していきたい」。松森部長がそう話すように、今後、よこまちストアでは、バレンタイン商戦に向け

た菓子売場をはじめ、来店客を楽しませる売場づくりをさらに強化していく方針だ。価格一辺倒にならず、来店客に喜んでいただけるような売場、あるいは毎日の食卓にヒントを与えられるような売場。よこまちストアの店内を見れば、すでにそうした売場づくりが進められているように見えるが、さらにその方針を強化していきたいという。

「メーカーの担当者さんが一緒に店に入って、力を貸してくれるのは本当にありがたいです。コンクールの賞金もちろんありがたいですが(笑)。参加することでスタッフの陳列技術が上がっていくのがとても頼もしく感じます。これからも、こうしたコンクールの機会を活用して、商品コンセプトを伝える技術を高めていきたいと思っています」(横町社長)。



株式会社よこまち 代表取締役社長 横町俊明氏(中央)、執行役員商品部部長 松森広明氏(左)、グランプリを受賞した三沢店店長 下館聖氏(右)

コンクールの機会を活用して  
商品コンセプトを伝える技術を高めていく